
暴れん坊將軍対白獅子仮面

晶輪寺零

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

暴れん坊將軍対白獅子仮面

【Nコード】

N2359P

【作者名】

晶輪寺零

【あらすじ】

カッチンカチャリコズンバラリン！カッチンカチャリコズンバラリン！

時は享保、八代將軍吉宗の推し進める経済改革の真っ只中、その陰で暗躍する影があった。

光が消えたら真っ暗闇だ、闇にはびこる悪い奴！

江戸の町を悪に染めんともくるむ、火焰大魔王が手下の妖怪たちを使って、今日も陰謀を張り巡らせる。

二丁十手がカチツと鳴れば、スカツと参上白獅子仮面！

その悪巧みを阻止せんと、名奉行大岡越前配下、影与力剣兵馬は白獅子仮面となつて今日も江戸庶民を守るため、戦うのであった。

カッチンカチャリコズンバラリン！カッチンカチャリコズンバラリン！

江戸の平和を守るため、妖怪たちと戦う白獅子仮面こと剣兵馬が出会ったのは、御存じ天下の風来坊、我らが徳田新之助。

白獅子仮面、町に正義の灯を点す。

兵馬が大岡の部下だと判ると新さん、よせばいいのにいつもの御節介だが今回の相手はちと勝手が違う。何せ相手は人間にあらず、異界の魔物、妖怪なのだからして、如何に將軍様が余の顔を見忘れたか、なんて大見得切ったところで、これにて一件落着、とは行かず……白獅子仮面と暴れん坊將軍のクロス二次作品です。

影与力 【1】（前書き）

ええ、はっきり言って気まぐれです。
まともに更新しないかもしれません。

影与力【1】

江戸南町奉行所　ここには奉行を始め与力、同心から下つびきの
十手持ちに取り方まで、数多くの役人が勤務している。八代將軍の
改革とやらのせいで役人も安心して無駄飯を頂戴するわけにも行か
なくなつた昨今ではある。

役所に入入りして昼寝して、裏に回れば金で怨みを晴らす不届き千
万の昼行灯はこの頃の奉行所には居ない。

そんな御時勢の中にあつて、一際異彩を放つ役人が在つた。

南町奉行、大岡越前守忠相直属の影与力、剣兵馬である。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2359p/>

暴れん坊将軍対白獅子仮面

2010年12月10日07時40分発行